

読 智徳の真玉

学校教育目標：命・人権を大切にし、豊かな心を持ち、
学ぶ力を身につけた、たくましい子どもの育成

R5.7.20 発行

秦荘東小学校

発行責任者

校長 辻 裕樹

夏休みの生活

7月21日から8月28日まで、39日間の夏休みが始まります。夏休みをどのように過ごすのかをいろいろと考えていることと思います。

7月3日から5日間、地域の方が校門に立たれて、挨拶運動がありました。同じ時期に運営委員会の挨拶運動も行われました。地域の方から「秦東の子どもはあいさつの声が小さいな」との声を聞いていました。この挨拶運動でも最初のうちは、あまりできていないとのことでしたが、日に日に声が大きくなり、最後の日には挨拶に来られた方より「大きな声であいさつできました」とうれしそうに話していただきました。運営委員のみなさんもしっかりした挨拶で、とても気持ちのよい一週間でした。

みなさんの様子を保護者の方はもちろん、地域の方もよく見ておられるし、また、見守ってくださっています。登下校中だけでなく、字内ですれ違ったときも大きな声であいさつをしましょう。また、地域で行われる行事にも積極的に参加しましょう。

さて、明日からの夏休みは、学校生活で最も長い休みです。学校とは違い、それぞれの家庭の生活の約束で行動しますし、家族の一員としてお手伝いをすると思います。また、学習や体力づくりでは、自分で自分の行動を決めて実行することになります。自分自身の健康や安全についても、危険なことを予想して気を付けて行動することが求められます。これを「自律・自立」といいます。

大きくなる、大人になるということは、自分でできるようになるということです。

この休みを通して、どれだけ自分で決めたことを自分自身が実行できるかに挑戦してください。2学期に頼もしくなったみなさんと出会えることを楽しみにしています。

読書調査の結果から

4～6年の5月一か月の読書調査の結果です。

1か月に1冊以上本を読んだ人の割合は、99.3%（前年比-0.4%）、また、1か月の平均読書冊数は10.5冊（前年比+5.2冊）になりました。夏休みは、じっくりと読書に取り組むチャンスです。まだあまり読んだことのない分野の本、普段では読めない長編の本も読んでみましょう。

秦荘図書館で読みたい本を探してみるのもいいですね。

